

令和 5 年 9 月 8 日

市が資本金の 2 分の 1 以上を出資等
している法人の経営状況説明書
(一般財団法人 廿日市市水産振興基金)

廿 日 市 市

目

次

一般財団法人 廿日市市水産振興基金

令和4年度事業報告書	1
令和4年度収支計算書	4
貸借対照表（令和5年3月31日現在）	6
令和5年度事業計画書	7
令和5年度収支予算書	10

事業報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

1 事業の概要

(1) 総括事項

廿日市市廿日市地域において、漁業生産基盤の整備、漁業経営基盤の強化、水産に関する技術の開発及び普及、水産業と市民の交流の推進に関する事業を行い、水産物の安定供給と水産業の健全な発展に努めた。

(2) 処務に関する事項

ア 登記事項

登記年月日	登 記 事 項
R4. 6. 29	理事、監事及び代表理事の変更（重任）

イ 議決事項

機関名	議決年月日	件 名
理事会	R 4. 4. 13	(1) 事務局長の任命について [みなし決議]
理事会	R 4. 5. 30	(1) 令和3年度事業報告及び決算報告について (2) 理事長の職務執行状況の報告について (3) 評議員会の招集について
評議員会	R 4. 5. 30	(1) 任期満了に伴う理事の選任について (2) 任期満了に伴う監事の選任について
評議員会	R 4. 6. 20	(1) 令和3年度事業報告及び決算報告について [みなし決議]
理事会	R 4. 6. 23	(1) 理事長及び副理事長の選任について [みなし決議]
理事会	R 5. 3. 9	(1) 令和5年度事業計画及び収支予算について (2) 理事長の職務執行状況の報告について

(3) 業務に関する事項
事業実績

ア 漁業生産基盤の整備

項 目	事 業 内 容
漁場整備事業	干潟の耕うん整地に要する経費を助成し、かき杭打垂下式漁場0.42haの整備促進を図った。
	かき筏係留施設の整備に要する経費を助成し、かき筏垂下式漁場60台分の整備促進を図った。
漁場環境保全事業	海底耕うんに要する経費を助成し、かき養殖漁場286haの底質改善を促進して、漁場生産力の回復を図った。

イ 水産に関する技術の開発及び普及

項 目	事 業 内 容
養殖かき生育環境調査	国立研究開発法人水産研究・教育機構とともに、養殖かきの生育環境に関する調査（14回）を実施した。
技術研修	養殖かき生育環境調査の結果報告研修会を開催した。 開催日 7月20日 参加者 14人

ウ 水産業と市民の交流推進

項 目	事 業 内 容
かき料理普及事業	かき料理の普及を促進し、地元産かきの魅力発信と食育の推進を図った。 開催回数 2回（2月） 参加者 28人

エ 事業運営実績

事 項	計画額（円）	決算額（円）	執行率（％）
I 事業費	10,250,000	8,346,477	81.4
漁業生産基盤の整備費	8,000,000	6,917,897	86.5
水産に関する技術の開発 及び普及費	1,820,000	1,409,280	77.4
水産業と市民の交流推進 費	430,000	19,300	4.5
II 管理費	111,000	67,851	61.1
旅費交通費、租税公課 など	111,000	67,851	61.1
合 計	10,361,000	8,414,328	81.2

収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

1 収入の部

科 目	本年度決算額	前年度決算額	差 引 増 減
	円	円	円
I 特定資産運用収入	5,548	5,991	△ 443
特定資産利息収入	5,548	5,991	△ 443
II 事業収入	11,580	0	11,580
水産業と市民の交流推進事業収入	11,580	0	11,580
IV 雑収入	26	65	△ 39
受取利息収入	26	65	△ 39
V 特定資産取崩収入	7,825,000	28,700,000	△ 20,875,000
特定資産取崩収入	7,825,000	28,700,000	△ 20,875,000
当期収入合計(A)	7,842,154	28,706,056	△ 20,863,902
前期繰越収支差額	1,440,687	464,463	976,224
収入合計(B)	9,282,841	29,170,519	△ 19,887,678

2 支出の部

科 目	本年度決算額	前年度決算額	差 引 増 減
	円	円	円
I 事業費	8,346,477	27,684,906	△ 19,338,429
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	8,880	13,480	△ 4,600
消耗品費	19,300	0	19,300
賃借料	140,000	150,000	△ 10,000
租税公課	400	400	0
助成金	6,917,897	26,278,000	△ 19,360,103
委託費	1,260,000	1,243,026	16,974
II 管理費	67,851	44,926	22,925
旅費交通費	36,000	3,000	33,000
租税公課	31,851	41,926	△ 10,075
当期支出合計(C)	8,414,328	27,729,832	△ 19,315,504
当期収支差額(A)-(C)	△ 572,174	976,224	△ 1,548,398
次期繰越収支差額(B)-(C)	868,513	1,440,687	△ 572,174

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	本年度残高	前年度残高	差 引 増 減
	円	円	円
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金預金	868,513	1,423,713	△ 555,200
未収金	0	16,974	△ 16,974
流動資産合計	868,513	1,440,687	△ 572,174
2 固 定 資 産			
特定資産			
定期預金	183,075,000	190,900,000	△ 7,825,000
固定資産合計	183,075,000	190,900,000	△ 7,825,000
資 産 合 計	183,943,513	192,340,687	△ 8,397,174
II 負 債 の 部			
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1 正 味 財 産			
特定資産	183,075,000	190,900,000	△ 7,825,000
収支差額	868,513	1,440,687	△ 572,174
正味財産合計	183,943,513	192,340,687	△ 8,397,174
負債及び正味財産合計	183,943,513	192,340,687	△ 8,397,174

事業計画書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

1 総括事項

(1) 業務方針

廿日市市廿日市地域において、漁業生産基盤の整備、漁業経営基盤の強化、水産に関する技術の開発及び普及、水産業と市民の交流の推進に関する事業を行い、水産物の安定供給と水産業の健全な発展に努める。

(2) 事業内容

ア 漁業生産基盤の整備

項 目	事 業 内 容
漁場整備事業	かき筏係留施設の整備に要する経費を助成し、かき筏垂下式漁場の整備促進を図る。 (計画額 5, 0 0 0 千円)
漁場環境改善事業	海底耕うんに要する経費を助成し、かき養殖漁場の底質改善を促進して、漁場生産力の回復を図る。 (計画額 5 0 0 千円)
	粉碎加工したかき殻の散布に要する経費を助成し、かき養殖漁場の底質改善を促進して、漁場の生産力の回復を図る。 (計画額 3, 5 0 0 千円)
赤潮被害予防対策事業	かき養殖筏への溶存酸素循環ポンプ設置等に要する経費を助成し、赤潮被害発生の予防を図る。 (計画額 1, 0 0 0 千円)

イ 漁業経営基盤の強化

項 目	事 業 内 容
かき生育不良に係る漁業災害特別対策資金の融通に関する損失補償	令和元年８月からの高水温によるかきの生育不良に係る漁業災害特別対策資金の融資を行った広島県信用漁業協同組合連合会に対し、貸付金に損失が生じた場合に損失補償を行う。 限 度 額 １６，８１６千円 期 間 令和５年度から令和１４年度まで （消滅時効５年を含む）

ウ 水産に関する技術の開発及び普及

項 目	事 業 内 容
養殖かき生育環境調査	国立研究開発法人水産研究・教育機構とともに養殖かきの生育環境に関する調査を実施する。 (計画額 1, 420千円)
技術開発及び技術研修	かき養殖技術開発の取組みを支援するとともに、技術研修会を開催する。 (計画額 175千円)
青年・女性グループの育成	青年部・女性部を中心にした「廿日市漁民の森づくり」活動への取組を支援する。 (計画額 225千円)

エ 水産業と市民の交流の推進

項 目	事 業 内 容
かき消費拡大事業	地域イベント等において、かきの美味しさをPRし消費拡大を図る取組を支援する。 (計画額 280千円)
かき料理普及事業	かき料理の普及を促進し、地元産かきの魅力発信と食育の推進を図る。 (計画額 150千円)

オ 事業計画

事 項	本 年 度 (千円)	前 年 度 (千円)	増 減 (千円)
I 事業費	12,250	10,250	2,000
漁業生産基盤の整備費	10,000	8,000	2,000
水産に関する技術の開発 及び普及費	1,820	1,820	0
水産業と市民の交流推進費	430	430	0
II 管理費	111	111	0
旅費交通費、租税公課など	111	111	0
合 計	12,361	10,361	2,000

収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

1 収入の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 特定資産運用収入	5	5	0
特定資産利息収入	5	5	0
II 事業収入	90	90	0
水産業と市民の交流推進事業収入	90	90	0
III 雑収入	1	1	0
受取利息収入	1	1	0
IV 特定資産取崩収入	11,500	8,965	2,535
特定資産取崩収入	11,500	8,965	2,535
当期収入合計(A)	11,596	9,061	2,535
前期繰越収支差額	765	1,300	△ 535
収入合計(B)	12,361	10,361	2,000

2 支出の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 事業費	12,250	10,250	2,000
旅費交通費	34	34	0
通信運搬費	20	20	0
消耗品費	230	230	0
賃借料	180	180	0
租税公課	1	1	0
助成金支出	10,525	8,525	2,000
委託費	1,260	1,260	0
II 管理費	111	111	0
旅費交通費	66	66	0
通信運搬費	1	1	0
消耗品費	1	1	0
租税公課	43	43	0
当期支出合計(C)	12,361	10,361	2,000
当期収支差額(A)-(C)	△ 765	△ 1,300	535
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0